



入園 おめでとう！

までいの里のこども園

ほっこり笑顔の入園式になりました

4月7日には、『までいの里のこども園』で、入園式が行われました。4月からの入園は、0歳児2人、1歳児1人、3歳児1人の合わせて4人です。

式では、石川幸男園長が「お迎えする日を楽しみに待っていました」と歓迎し、「心を二つに子ども達を育んでいくことが大切です。園名にある『までい』の意味を保護者と教職員とで共有し、しっかりとつながりあっていきましょう」と保護者に呼びかけました。

5歳児のお兄さんお姉さんが、在園児を代表して登場し、元気な声で園歌を披露して、新入園児を歓迎しました。

0歳児 わかば組



1歳児 つばみ組



2歳児 はな組



3歳児 たいよう組



入学おめでとう！

いいたて希望の里学園

新しい春のはじまり

17人の新1年生が入学しました



4月6日、『いいたて希望の里学園』で入学式が行われました。大きめの制服に身を包み、在校生の拍手に包まれて入場をした17人の新1年生。式辞で山田徹校長が「毎日わくわくどきどきがある楽しい学校です。明日からも元気に来てくださいね」と呼びかけると、「はい」と大きな声で応えていました。また、歓迎の言葉では、6年生の高橋拓真さんが、仲の良い学校生活を紹介し、「お兄さんお姉さんに何でも聞いてください。記憶に残る充実した9年間になるようお祈りしています」と優しい表情で語りかけました。

転入教職員披露式

4月4日、村役場にて、令和4年度「いいたて希望の里学園転入教職員披露式」が行われました。式では、遠藤哲教育長が、学園の現在に至る経緯に触れ「どんな状況にあっても最も身近で大切な教育環境は教師であることを実感してきました。村の希望であり宝である子ども達をよろしく願います」とあいさつ。転入された先生方も、一人ずつ自己紹介をしながら、村とのつながりや学園での抱負などを述べました。



前列左から 栄養教諭の高木晴子先生、高橋今日子教頭先生、山田徹校長先生、学力向上アドバイザーの三品勝彦先生(までいの里のこども園兼務)、野崎ゆづき先生、後列左から 見滝翔(かける)先生、永井努先生
この日は欠席でしたが、再任用で荒寿子先生、志賀さくら先生(小高中学校・なみえ創成中学校兼務)、スクールカウンセラーの渡部恵美先生も着任しました